

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 4 部門第 1 区分

【発行日】平成21年12月24日 (2009.12.24)

【公表番号】特表2009-516101(P2009-516101A)

【公表日】平成21年4月16日 (2009.4.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-015

【出願番号】特願2008-540181(P2008-540181)

【国際特許分類】

E 0 4 F 15/02 (2006.01)

E 0 4 F 15/00 (2006.01)

【F I】

E 0 4 F 15/02 E

E 0 4 F 15/00 S

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月2日 (2009.11.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

上面、コアおよび底面を含む平面部と、補足的な端部と、各端に沿ったパネルロック用アセンブリとを有してなり、パネルロック用アセンブリは、端からコア内に延在するロック装置、コネクタ、およびロック装置に隣接するアンカーエレメントを有し、アンカーエレメントは底面まで延在すると共に上面と同一平面または上面より低い最上部を有し、アンカーエレメントは第 1 のコネクタ受容部と第 1 のコネクタ受容部から離間した第 2 のコネクタ受容部とを規定し、各コネクタ受容部が少なくとも 2 つのオリフィスを規定し、アンカーエレメントをロック装置に取付けるためにコネクタがロック装置とアンカーエレメントに係合する、ことを特徴とする携帯型床パネル。

【請求項 2】

アンカーエレメントが、平面部内に挿入された際に、アンカーエレメントの内部に空隙を規定する、請求項 1 記載の床パネル。

【請求項 3】

パネルが、突出した端部材を有してなり、この端部材がロック装置を受容するオリフィスを規定する、請求項 1 記載の床パネル。

【請求項 4】

パネルの上面が天然の木目の外観を有し、およびパネルの上面の木目がロック装置を位置合わせするための目印位置を規定する、請求項 1 記載の床パネル。

【請求項 5】

アンカーエレメントが、底面の一部の上に延在する部分を備えたフランジを含んでいる、請求項 1 記載の床パネル。

【請求項 6】

平面部が、アンカーエレメントを受容するための底面とコアを通して形成されたスロットを規定する、請求項 1 記載の床パネル。

【請求項 7】

パネルが、突出した端部材を有してなり、この端部材がロック装置を受容するためのオリフィスを規定する、請求項 6 記載の床パネル。

【請求項 8】

平面部が、その側部に形成された、ロック装置を受容する凹部を規定する、請求項 6 記載の床パネル。

【請求項 9】

パネルが、突出した端部材を有してなり、この端部材が、平面部の側部に形成されたオリフィスと位置合わせされ且つロック装置を受容するオリフィスを規定する、請求項 8 記載の床パネル。

【請求項 10】

アンカーエレメントがナイロンからなる、請求項 1 記載の床パネル。

【請求項 11】

上面、コアおよび底面を含む平面部と、補足的な端部と、各端に沿ったパネルロック用アセンブリとを有してなり、パネルロック用アセンブリは、端からコア内に延在するロック装置、コネクタ、およびロック装置に隣接し且つパネルの凹部内に嵌込まれると共に一体的な交差する垂直リブと水平リブを有してなるアンカーエレメントを有し、アンカーエレメントは底面まで延在すると共に上面と同一平面または上面より低い最上部を有し、アンカーエレメントはコネクタ受容部を有し、アンカーエレメントをロック装置に取付けるためにコネクタがロック装置とアンカーエレメントに係合する、ことを特徴とする携帯型床システム。